**被扶養者の収入確認に当たっての「一時的な収入変動」に係る事業主の証明書**

別添

**(　□ 1回目 　□ 2回目　)**

　当事業所において雇用されている下記被扶養者※１については、雇用契約等により本来想定される年間収入が被扶養者の収入要件である130万円未満※２です。この事業主記載欄に記載された期間に係る収入増については、人手不足による労働時間延長等に伴う一時的なものであることを証明します。

※１　新たに被扶養者としての認定を受けようとする者を含みます。

※２　60歳以上の者又は概ね厚生年金保険法による障害厚生年金の受給要件に該当する程度の障害者については、180万円未満となります。

**【被保険者・被扶養者記載欄】**

|  |  |
| --- | --- |
| 提出年月日※3 | 令和　　　年　　　月　　　日 |
| 被保険者 | （フリガナ）氏　　　名 |  |
| 被保険者等記号・番号 |  |
| 被扶養者 | （フリガナ）氏　　　名 |  |
| 被保険者等記号・番号 |  |

※３　被保険者の事業所や保険者（健康保険組合等）に提出する際に最後に記載してください。

**【被扶養者を雇う事業主の記載欄】**

|  |  |
| --- | --- |
| 事業所所在地 | 〒 　－  |
| 事業所名称 |  |
| 事業主氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| 雇用契約等により本来想定される収入額 | 年間給与収入：　　　　　円/年　(月の平均給与収入)：　　　　　円/月年間賞与収入：　　　　　円/年 |
| 人手不足による労働時間延長等が行われた期間※4 | ①令和５年　　月から　　月まで②令和６年　　月から　　月まで |
| 上記期間における当事業所での労働による収入額（実績額） | 　①　　　　　　　　　円　②　　　　　　　　　円 |
| 一時的に収入が増加した理由(複数選択可) | □ 他の従業員の退職により、被扶養者の業務量が増加した□ 他の従業員の休職により、被扶養者の業務量が増加した□ 業務の受注が好調により、勤務先事業所全体の業務量が増加した□ 突発的な大口案件により、勤務先事業所全体の業務量が増加した |

※４　「人手不足による労働期間延長等」が行われた期間に相当する雇用契約書等を基に、通常どおり勤務した

場合における年間収入見込額を記載してください。

※５　本証明書は、被扶養者認定または被扶養者資格一斉調査(検認)において対象者の収入を確認する際の添付

　　書類として、被保険者から被保険者の事業所や保険者（健康保険組合等）に提出する書類となります。

※６　記載内容の確認に当たって、別途雇用契約書等の添付書類を求められる場合があります。